

## 地域密着型金融の取組み

平成20年度の地域密着型金融の取組みについては、当行の経営理念である「堅実で健全な経営」のもと、第7次中期経営計画「パワーアップⅢ」（平成20年4月～平成22年3月）の基本戦略の6つの柱の一つに織り込み、平成20年度～平成21年度（2年間）の計画を策定し、基本方針の柱である「お客様中心主義」に徹し、お客様目線でのCSを実践し、地域の皆様やお取引先に対しニーズに合った金融商品・サービスの提供と迅速な対応に努め、「お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行」を目指して、全行あげて取り組んで参りました。

その結果、ほぼ全ての施策が着実に進捗しました。

特に従来から注力している事業再生につきましては引続き着実な成果をあげることができた他、地域利用者の利便性向上及び顧客保護に対する行内体制の充実が図られ、目標とする計数面においても相応の成果を収めることができました。

今後においても経営の重要課題として、地域金融機関として全行あげて地域密着型金融を引続き推進してまいります。

### 当行の基本的な考え方

当行では、中期経営計画において、「堅実で健全な経営」という基本理念のもと、「お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行」を目指しております。

「地域密着型金融推進計画」においても、中期経営計画の基本方針を推進し、利用者のニーズ、地域や当行の特性規模等を踏まえ、「選択」と「集中」により取り組んでいきます。

また、信頼されるための意識改革の心と意識を持って、お客様の目線で「CSの徹底」を実践していくことにより、地域の利用者の利便性向上を目指し、当行の強みを活かした独自性のあるビジネスモデルを構築して、収益力強化や地域の皆さまの利便性向上に取り組んでいきます。

### 平成20年度の重点施策

#### ■ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- ① 創業・新事業支援機能等の強化
- ② 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化
- ③ 事業再生に向けた積極的な取組み
- ④ 事業継承支援への取組み

#### ■事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ① 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進等
- ② 中小企業に適した資金供給の徹底

#### ■地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- ① お客様ニーズの吸収と活用
- ② 地域活性化につながる多様なサービスの提供
- ③ エリア別社会貢献活動の実施

### 数値目標の進捗状況（平成20年4月～平成21年3月）

項目		20～21年度 (2年間) 目標		
		20年度実績		
1	ライフサイクルに応じた取引先の支援強化	債務者区分のランクアップ	20%	17.0%
		外部機関と連携した再生計画の策定	4社	1社
		ファンドを活用した再生支援	2社	1社
		再生計画の完了	2社	1社
		FP取得	新規取得及び上位級取得 FP資格取得者	100名 350名
2	中小企業に適した資金供給手段の徹底	CLO融資の取組	20億円	取扱なし
3	持続可能な地域経済への貢献	インターンシップの取組	年1度開催	9月開催
		CSホットラインを通じたニーズ対応	100件	102件

地域密着型金融の取組状況の詳細はホームページに公表しております。

<http://www.shizuokachuo-bank.co.jp>

## 地域への信用供与

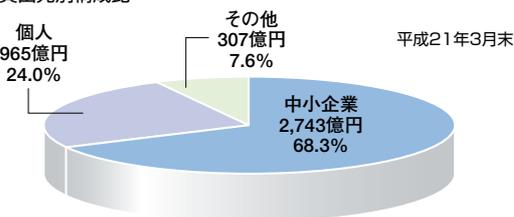
当行は、地域金融機関の最大の使命である、中小・零細企業の資金繰り支援等中小企業金融の円滑化、および地域のお客様への信用供与を迅速かつ積極的に実施いたしました。

### 中小企業・個人向け貸出、静岡県内・神奈川県内への貸出

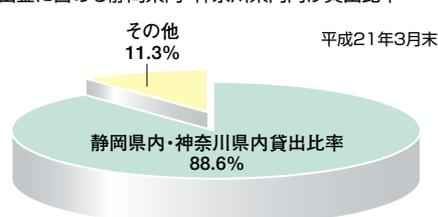
当行では、静岡県と神奈川県などの地域のお客様からお預かりした大切な預金のほとんどを地域の企業や個人への貸出に向けており、静岡県内・神奈川県内向け貸出比率は88.6%となっております。

中小企業への貸出は2,743億円(前期比+94億円)、貸出金全体の68.3%(前期比+0.3%)を占めており、個人への貸出は965億円で(前期比+52億円)、貸出金全体の24.0%(前期比+0.6%)と増加しました。

#### ◆貸出先別構成比



#### ◆総貸出金に占める静岡県内・神奈川県内向け貸出比率



### 信用保証協会付融資への取組

当行は、中小企業の皆さまの経営基盤の安定のために、各地の信用保証協会と連携し、お客様のニーズにお応えするご提案に努め、信用保証協会付融資を推進しています。

平成20年度下期以降、輸出企業的大幅減産や雇用問題など急激な景気の悪化に対応し、地域金融機関の最大の使命である中小・零細企業への資金繰り支援を積極的に実施しました。その結果、平成21年3月末の残高は899億円で前年比145億円増加いたしました。

特に、平成20年10月以降取扱を開始した緊急保証を含むセーフティネット保証5号関連については、中小・零細企業の資金繰り支援のため、迅速且つ積極的に取組み、平成21年3月末までの取組実績は960件224億円となり、うち緊急保証は698件155億円となりました。

売掛債権や動産を担保とした「流動資産担保融資保証制度 (ABL保証制度)」についても積極的に推進し、平成20年度の実績は、71件436百万円となりました。

保証制度の提案や習熟を目的とした勉強会を計5回実施し、信用保証協会との案件検討会を計10回7会場で39店舗が実施いたしました。また、エリア情報交換会や本部研修、本部の営業店支援を精力的に実施し、中小企業に適した資金繰り支援の手法の徹底を図りました。

年度末には、平成21年3月20日、28日に「融資休日相談窓口」を計4箇所で開催し、中小企業や個人事業主の融資、資金繰りに関する相談受付を実施しました。

### 商工会議所・商工会・法人会との提携

当行は、中小企業の皆さまの事業活動をバックアップし、多様な資金ニーズにお応えできるよう商品の拡充に努めており、担保・保証に過度に依存しない融資を積極的に推進し、各地域の商工会議所等との提携により、会員様への金利優遇等を行う等、取組強化をしております。また、「クレジットラインリーフ」について、事務取扱手数料無料や金利優遇を期間限定で行うなど、商品の改善に努めております。

#### ◆「しずちゅうサポートローン」の取扱い

当行と提携した静岡県内及び神奈川県内の各商工会議所・法人会・商工会等の会員様向けに右記3商品をしずちゅうサポートローン」として販売をしております。商品により、提携の会員様には金利を優遇いたしております。

商品名	特徴
ベスト融資	当行営業区域内の法人の方で、財務内容などが当行所定の基準に当てはまる方に、無担保で最高5千万円までのお借入が可能な商品です。当行とお取引のない法人の方もお申込みできます。
ビジネスローン	業歴が3年以上で、お取引のない法人の方もご利用でき、事業資金のニーズに、無担保・第三者保証人不要で、最大1千万円までお応えする商品です。
クイックビジネスローン (クレジットラインリーフ)	法人や個人事業主の方の急な資金需要に、無担保・第三者保証人不要で原則翌営業日に審査結果を回答するローン。カードローンと証書貸付の2タイプをご用意。新規のお客様もお取扱できます。

## 創業・新事業支援への取組み

### ■創業・新事業支援機能の強化

「社会的意義のある『病院・社会福祉事業施設』」と「専門的な技術力を持つ『製造業』」を重点業種に選定し、積極的に取り組んでまいりました。

これにより、当行の創業・新事業支援の重点業種である「製造業」への平成20年度の融資取組みは220件、4,686百万円となり、「病院・社会福祉事業施設」への平成20年度の融資取組みは、17件、2,062百万円となりました。

また、平成20年度の創業新事業融資の取組実績は、7件58百万円となりました。

### ■「しずおかスタートアップファンド」への出資

静岡県内のベンチャー企業・中小企業支援のための「しずおかスタートアップファンド」へ出資し、幅広い層へ同ファンドの利用をご案内しております。



## 地域企業の再生への取組み

当行では、お取引先企業の財務内容の改善など、経営改善支援のための専門部署「融資経営相談室」を設置し、よりの確なアドバイスや経営相談、経営支援ができる体制とし、地域企業の再生支援の強化を行っています。

### ■取引先の経営支援活動

取引先の経営改善支援については、平成17年4月より、「支店長による1人1社再生支援活動」を展開し、『支店長の1人1社再生支援活動取組先』と『融資経営相談室と支店の協同取組先』に対して、営業店と本部が一体となって経営改善支援を行ってまいりました。

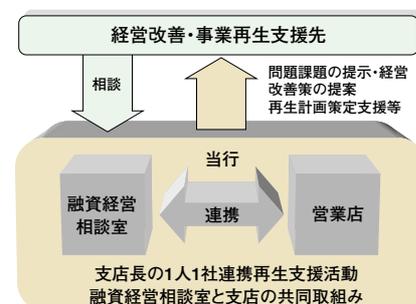
経営改善支援、事業再生支援の取組みの結果、下表のとおり平成20年度の経営改善支援取組み先47社の内、正常先を除く4社中7先(17.0%)の債務者区分がランクアップいたしました。

### 【20年度(20年4月～21年3月)の経営改善支援取組実績】

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組先 α	αのうち			経営改善支 援取組み率 = α / A	ランクアップ 率 = β / α	再生計画策 定率 = δ / α
			αのうち期末に 債務者区分が ランクアップし た先数 β	αのうち期末に 債務者区分が 変化しなかった 先数 γ	αのうち再生 計画を策定し た先数 δ			
正常先①	3,656	6			4	0.2%	66.7%	
注 うちその他要注意先②	2,030	33	1	31	6	1.6%	18.2%	
注 うち要管理先③	12	2	2	0	2	16.7%	100.0%	
破綻懸念先④	139	6	4	1	3	4.3%	50.0%	
実質破綻先⑤	83							
破綻先⑥	37							
小計(②～⑥の計)	2,301	41	7	32	11	1.8%	26.8%	
合計	5,957	47	7	36	15	0.8%	31.9%	

### 《当行における経営改善支援の取組み》



### ■事業再生に向けた取組み～当行2例目の再生計画完了～

当行は、静岡県の地域経済の活性化を図るため、静岡中小企業支援ファンド“パートナー”と“スクラム”へ出資・参加し、同ファンドを積極的に活用することで、地域企業の事業再生支援に参画しております。

また、静岡県中小企業再生支援協議会と連携した相談・経営改善計画の策定や各企業や団体、政府系金融機関等と提携し、連携を深めています。

こうした取組みにより、地域企業の金融ニーズに対してそれぞれの機能・特性を活かして相乗効果を発揮することで、事業再生に向けた支援や地域経済の活性化に貢献していく方針です。

平成20年度の具体的な取組みとしては、地域経済再生の観点から「観光関連事業及び地場産業」の9社に対し、再生支援の取組みを実施し、1社については、静岡県中小企業支援協議会と連携し、事業再生計画の策定を完了し、うち1社については、静岡中小企業支援ファンド“スクラム”を活用した事業再生を実施いたしました。

これにより、静岡中小企業ファンドを活用し再生支援を実施した企業は累計で5社となりました。このうち1社については、再生計画が順調に実行され、計画を上回る再生を遂げたため、平成19年3月に同ファンドから債券を買い取る「リファイナンス」を実施し、再生計画が完了しました。これは、中小企業基盤整備機構が出資する再生支援ファンドを活用した再生完了事例としては全国初となり、静岡県中小企業再生支援協議会及び静岡中小企業支援ファンドとの連携による迅速な対応により、企業価値の毀損を最小限にとどめ、早期着手→早期再生のモデルケースとなったものです。

さらに平成20年度には1社の「リファイナンス」を実施し、再生計画が完了、当行2例目の再生計画完了事例となりました。

今後も積極的に地域企業の再生に向けた支援を行ってまいります。

### 《経営改善支援・事業再生支援の提携先一覧》

提携先	提携先の位置付け	提携内容
静岡中小企業支援ファンド“パートナー”“スクラム”	再生ファンド	出資・活用による地域企業再生への参画
静岡県中小企業再生支援協議会	公的協議会	相談・経営改善計画の策定等の連携
(財)しずおか産業創造機構	中小企業支援センター	経営指導や新規事業等の支援機能を活用した相談等の基本協定
(財)神奈川中小企業センター	中小企業支援センター	経営指導や新規事業等の支援機能を活用した相談等の基本協定
(株)日本政策金融公庫	政府系金融機関	ベンチャー支援、企業再生、情報交換等の分野における業務協力
(株)商工組合中小金庫	政府系金融機関	ベンチャー支援、企業再生、情報交換等の分野における業務協力

## 地域振興への貢献・地域サービスの充実

### ■CS SHOP(サントムーン柿田川出張所)における取組

平成19年12月に開設した、当行初のインスタブランチ(商業施設内店舗)である『サントムーン柿田川出張所(愛称:しずちゅうCS SHOP)』も2年目を迎え、個人のお客様に特化した相談業務主体のインスタブランチとして、「気軽に立ち寄れる」「じっくり相談ができる」店舗レイアウトをはじめ、「土日の相談業務の営業、平日も夕方5時まで相談業務」の実施、「平日夕方や土日でも利用可能な全自動貸金庫」の設置など、お客様の目線に立った店舗づくりを行う他、各種イベント・セミナーの開催等、様々な取組を実施しております。

静岡中央銀行は、今後もお客様目線に立った店舗づくりを展開してまいります。

#### ●「お買い物券」プレゼント定期預金の発売

オープン記念定期預金として大好評だった「お買い物券」付定期預金を、お客様の強いニーズにお応えして、平成20年8月に、サントムーン柿田川内で利用できる「お買い物券」付の定期預金を、サントムーン柿田川出張所限定で再び実施しました。

#### ●1周年記念定期預金の発売

サントムーン柿田川出張所開設1周年を記念して、ご利用のお客様に感謝の意をこめて、1周年記念定期預金を発売しました。

#### ●セミナー、イベント等の開催

相続セミナーや資産運用相談会をはじめ、静岡ガスとの共催イベント(料理教室と金融セミナー“お金の話あれこれ”)を実施するなど、お客様とのコミュニケーションを大切に、各種情報提供を行っております。



#### ●「CS SHOP」とは

- ①「CS(お客様満足)を実践するSHOP(小売業のお店)」
- +
- ②「Communication & Smile(コミュニケーション&スマイル)」



「いつでも笑顔で接し、お客様との会話を大切にする、静岡中央銀行の基本方針である「お客様中心主義」の店舗」



### ■焼津地元商店街と連携した、「お買い物券」付定期預金の取り扱い

平成21年4月の焼津支店新築オープンにあたり、地域経済の活性化に貢献するため、地元でのお買い物に利用できる「お買い物券」付定期預金を焼津市内の商店街との連携により発売しました。

なお、地元商店街と連携した商品の発売は今回が初の試みとなりました。



### ■遠州地区限定「地域応援定期預金(ピース)」の取り扱い

当行の営業エリアである遠州地区の活性化に寄与するため、平成21年3月に遠州エリア5店舗(浜松支店、磐田支店、浜松北支店、浜松東支店、浜松南営業センター)限定で、「地域応援定期預金(ピース)」を期間限定にて発売しました。

エリアを限定した商品は当行初の取組となりました。



## 地域振興への貢献・地域サービスの充実

### ■地域における金融知識の普及に向けた取組

CSRの一環として、地域への「金融教育」を目的として、大学3年生を対象に平成20年9月に延べ3日間10名にインターンシップ(就業体験)を実施いたしました。

また、平成21年3月に渋沢支店(神奈川県)において地元中学生の社会科見学の一環として、銀行の店内の見学や銀行の役割、機能、お金と上手に付き合う方法等についての勉強を実施いたしました。



### ■お客様アンケートの実施

お客様の率直なご意見・ご要望をお伺いし、地域のお客様の満足度を重視した業務活動や商品開発等の参考にするために、平成21年2～3月にお取引のあるお客様にアンケートを実施しました。

約11,360通をお客様に送付し、2,737通のご回答をいただきました。

また、新規でお取引をしていただいたお客様に対してもアンケートを実施しており、今後も継続的に実施していきます。

当行は、アンケートによるお客様の貴重なご意見を今後のサービス向上に活かしていきます。

なお、お客様アンケートの実施結果については、当行のホームページ上に公表しております。

### ■年金相談会の開催

毎月、本店及び支店において年金相談会を開催し、専門の社会保険労務士が年金に関するご質問やお手続き等のご相談や情報の提供をしております。

平成20年度は、全店で計52回開催いたしました。

### ■お客様セミナーの開催

最近の経済動向や資産運用のヒント、相続の基礎知識等、お客様セミナーを開催いたしました。

平成20年度は16会場で実施し、479名のお客様にご参加いただきました。



### ■地域行事や福祉活動

当行は、地域社会の一員として、地域各地で行われる各種イベントや福祉活動、清掃活動等について積極的に参加し、交流を深めております。

平成21年度も沼津海人祭をはじめ各地域で行われるお祭りなど地域の皆さまとのコミュニケーションを深めています。



### ■しずちゅうビジネスクラブ

当行では、地域事業を営む取引先企業の皆さまを会員とした「しずちゅうビジネスクラブ」を設立し、(株式会社ベンチャーリンクと提携)会員の皆さまの交流や経営をサポートするさまざまな情報・サービスの提供やセミナーの開催などで、経済活性化のお手伝いをしております。

平成21年3月末現在で238社の皆さまに会員として参加して頂いております。

【しずちゅうビジネスクラブ事務局】  
静岡中央銀行 営業推進部内 TEL:055-962-3410

### ■資産運用相談会の開催

毎月、預かり資産モデル店(10店舗)において資産運用相談会を開催し、資産運用に関するご相談を承っております。

平成20年度は、計117回開催いたしました。

### ■「チームマイナス6%」への参加

地域金融機関として、環境問題に関する責務を果たすため、当行は「チームマイナス6%」に参加いたしました。

電気量やコピー用紙の削減やクールビズの導入等、環境問題に全役職員一丸となって取り組んでまいります。

静岡中央銀行はチーム・マイナス6%に参加しています。



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%